



徳島県立近代美術館



香川県立ミュージアム

四国の名城と歴史を鉄道でめぐるスタンプラリー!!

四国お城 スタンプラリー



せとうち美術館ネットワーク

Setouchi Museum Network



瀬戸内の魅力ある
美術館・博物館を
めぐろう!!



愛媛県美術館



高知県立美術館



43 相生森林美術館 ☎ 0884-62-1117

<http://www.whk.ne.jp/~aioiart>

全国でも珍しい“木”の美術館として、平成5年11月に開館。木を素材とした木彫と木版画を収集しています。特に木彫作品では建畠覚造、鈴木実、流政之、江口週、最上壽之などの秀作等を収蔵し、木版画においても、浮世絵版画から現代版画までを幅広く収蔵しています。

開館時間 9:30～16:30
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、展示替え期間中、年末・年始
料金 一般（高校生以上）320円、中学生以下無料
※障がい者手帳をお持ちの方は半額
※企画展の際には入館料を変更する場合があります

〒771-5411 徳島県那賀郡那賀町横石字大板34
アクセス ●徳島市内から約1時間20分
●JR徳島駅から徳島バスで約1時間40分
駐車場 50台（無料）



44 香川県立ミュージアム ☎ 087-822-0002

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum>

歴史博物館と美術館が一つになった総合的なミュージアム。香川県の歴史を紹介する展示室があり、「猪熊弦一郎」や「イサム・ノグチ」などの香川県にゆかりのある作家の美術作品も展示。1階には図書コーナーやくつろぎのひとときを過ごせるミュージアムカフェもあります。

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）
※特別展開催中の金曜日は19:30まで夜間開館（入館は30分前まで）
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、年末年始（12/25～1/1）、GWは無休
料金 常設展：大人410円、高校生以下、65歳以上の方は無料

〒760-0030 香川県高松市玉藻町5-5
アクセス ●高松自動車道高松西ICからJR高松駅方面へ約30分
●高松中央ICからJR高松駅方面へ約25分
●JR高松駅から東へ約900m
駐車場 50台（有料）



45 高松市美術館 ☎ 087-823-1711

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu>

高松市美術館は、1988年（昭和63年）8月、市街地中心部に都市型美術館として開館。2016年（平成28年）3月、改修を経てリニューアルオープンしました。「戦後日本の現代美術」や「20世紀以降の世界の美術（版画）」、「香川の美術（漆芸・金工）」を紹介する常設展、多様なジャンルの特別展を開催。

開館時間 9:30～17:00（展示室への入室は16:30まで）
但し、特別展開催期間中の火～土曜日（祝含む）は19:00まで開館（展示室への入室は18:30まで）
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、12/29～1/3
料金 一般200円、大学生150円、高校生以下入場無料
※特別展はその都度異なる

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
アクセス ●高松中央ICから約15分、高松西ICから約20分
●JR高松駅から徒歩約15分
駐車場 144台（有料）



46 高松市塩江美術館 ☎ 087-893-1800

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/shionoe>

高松市塩江美術館は塩江温泉郷のホテルと文化の里公園内に建つ美術館。塩江町出身の油彩画家熊野俊一作品を多数所蔵しており、あざやかな色彩とのびやかなタッチにファンも多数。現代作家の活動を紹介する企画展、コレクションを中心とした常設展、陶芸教室やアートイベント、コンサート等を開催。

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）
改修工事のため2018/8/13から2019/3/31まで休館予定
料金 【常設展・企画展】一般300円、大学生150円
※高校生以下及び65歳以上の方、各種障害者手帳等をお持ちの方は無料

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602
アクセス ●高松中央ICまたは高松西ICから約40分
●JR高松駅から「ことでんバス・塩江線」塩江バスターミナル（約60分）下車徒歩10分
●高松空港からタクシーで約20分
駐車場 50台（無料）



せとうち美術館ネットワーク

ようこそ、せとうちのアートの世界へ！！

せとうち美術館ネットワーク冊子を片手に、美術館・博物館めぐりをしてみませんか？



せとうち美術館ネットワーク冊子



美術館・博物館の割引券、せとうち美術館ラリー応募用紙付属

★「せとうち美術館ネットワーク」冊子は、本四高速道路の各サービスエリアや、「せとうち美術館ネットワーク」参加施設などで入手できます。

せとうち美術館ネットワーク」は、平成20年10月に6施設の参加でスタートし、現在では68施設（平成30年4月）にまで拡充しています。「せとうち美術館ネットワーク」では、瀬戸内地域に存在する数多くの魅力ある美術館・博物館をめぐり、瀬戸内のアートの魅力をより一層体験していただくために、「せとうち美術館ラリー」を実施しています。

四国の美術館・博物館一覧

凡例



ミュージアムショップ



レストラン



カフェ

※掲載の情報は平成30年2月中旬時点のものです。休館日や観覧料など記載の内容から変更される可能性があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。

41 徳島県立近代美術館 ☎ 088-668-1088

<http://www.art.tokushima-ec.ed.jp>

徳島市の南の郊外、丘陵地帯に広がる文化の森総合公園の中に位置する美術館です。所蔵作品展では「20世紀の人間像」をテーマとしたピカソやクレー、レジェなどの絵画や彫刻と、「現代版画」、「徳島ゆかりの美術」をご紹介します。それと並行して、様々なテーマによる展覧会を随時開催しています。

開館時間 9:30～17:00
休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）、年末年始
料金 一般200円、高・大学生100円、小・中学生50円
特別展、特別企画展は別料金です
※特別展、特別企画展の料金で所蔵作品展もご覧いただけます

〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山文化の森総合公園内
アクセス ●鳴門ICから国道11号および55号経由約40分
●徳島ICから国道11号および55号経由約30分
●[バス]徳島駅から徳島市営バス3番のりば「文化の森」行き直通バスで18分、終点「文化の森」下車
駐車場 約430台（無料）



42 大塚国際美術館 ☎ 088-687-3737

<http://o-museum.or.jp>

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する美術館。古代から現代に至る西洋美術史を代表する絵画1,000余点を陶板で原寸大に再現しています。約4kmにおよぶ鑑賞ルートには、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晩餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがある名画を一堂に展示しており、世界の美術館を味わえます。

開館時間 9:30～17:00（入館券の販売は16:00まで）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、1月は連続休館あり、その他特別休館あり、8月休館
料金 一般3,240円、大学生2,160円、小中高生540円
※学生は学生証の提示が必要
※障がい者手帳をお持ちの方および介助者1名は半額

〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池65-1
アクセス ●神戸淡路鳴門自動車道「鳴門北インター」から鳴門海峡方面（左折）約3分
●徳島バス「徳島駅」バス停から「大塚国際美術館前」バス停下車（約70分）、徳島バス「鳴門駅」バス停から「大塚国際美術館前」バス停下車（約15分）
駐車場 約340台（無料）



51 金刀比羅宮 表書院 ☎0877-75-2121

http://www.konpira.or.jp/museum/shoin/drawing-room_2015.html



入母屋造、檜皮葺で、寛治年間(1658-1660)の建築です。金毘羅大権現に奉仕する別当金光院が、諸儀式や参拝に訪れた人々との応接の場として用いた客殿でした。建物は、内部の五間に描かれた円山応挙による「鶴の間」「虎の間」「七賢の間」「山水の間」の障壁画とともに、重要文化財に指定されています。円山応挙の障壁画はすべて、応挙晩年にあたる天明から寛政年間にかけての秀作であり、三井家から資金援助を得て京都で制作したといわれています。また、明治の歴史画家邨田丹陵も二間の障壁画を担当しており、表玄関には森寛斎の障壁画があります。

開館時間 8:30～17:00 (入場は16:30まで)
休館日 無休 (企画展などのため予告なく休館することがあります)
料金 一般800円、高・大生400円、中学生以下無料

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町892-1 金刀比羅宮社務所

アクセス ●瀬戸中央自動車道坂出ICより約30分
●高松自動車道善通寺ICより約15分
●「参道入口」まで、JR琴平駅下車徒歩20分、琴電琴平駅下車徒歩約15分

駐車場 許可車両以外、車両は境内に入れません。町営駐車場などをご利用ください。



52 金刀比羅宮 高橋由一館 ☎0877-75-2121

http://www.konpira.or.jp/museum/yuichi/takahashi-yuichi-house_2015.html



金刀比羅宮には日本近代洋画の祖、高橋由一の油絵が27点もあります。由一は明治のはじめ、油絵に馴染みのない一般の人々のために、日常のありふれた生活用品・道具を描いて油絵の普及を図り、特に静止画は、由一によって画題として日本にも定着してきました。当館にある作品は、明治12年に由一が油絵普及のための資金援助を依頼したとき、琴陵有常宮司が購入したものです。高橋由一館では、27点全ての作品を常設展示しています。

開館時間 8:30～17:00 (入場は16:30まで)
休館日 無休 (企画展などのため予告なく休館することがあります)
料金 一般800円、高・大生400円、中学生以下無料

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町892-1 金刀比羅宮社務所

アクセス ●瀬戸中央自動車道坂出ICより約30分
●高松自動車道善通寺ICより約15分
●「参道入口」まで、JR琴平駅下車徒歩20分、琴電琴平駅下車徒歩約15分

駐車場 許可車両以外、車両は境内に入れません。町営駐車場などをご利用ください。



53 金刀比羅宮 宝物館 ☎0877-75-2121

http://www.konpira.or.jp/museum/houmotsu/treasure_house_2015.html



香川県産「青木石」の花崗石造による二層建、屋根は入母屋造で瓦葺、玄関は唐破風造(からはふうづくり)の銅板葺、という和洋折衷の重厚な建物で、明治38年(1905)に建てられた、我が国最初期の博物館です。館内には当宮の宝物が陳列されています。三十六歌仙額、重要文化財十一面観音立像は特に有名です。

開館時間 8:30～17:00 (入場は16:30まで)
休館日 無休 (企画展などのため予告なく休館することがあります)
料金 一般800円、高・大生400円、中学生以下無料

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町892-1 金刀比羅宮社務所

アクセス ●瀬戸中央自動車道坂出ICより約30分
●高松自動車道善通寺ICより約15分
●「参道入口」まで、JR琴平駅下車徒歩20分、琴電琴平駅下車徒歩約15分

駐車場 許可車両以外、車両は境内に入れません。町営駐車場などをご利用ください。



54 愛媛県美術館 ☎089-932-0010

http://www.ehime-art.jp



松山市の中心部、国指定史跡の松山城跡内に位置。江戸時代以降の郷土ゆかりの作家を中心に、海外作品や日本美術史上重要な作家の作品、約11,900点を所蔵し、コレクション展で展示替えをしながら紹介しています。また、多様な美術を幅広く紹介する企画展も年に6回程度開催。

開館時間 9:40～18:00 (入室は17:30まで)
休館日 毎週月曜日(第一月曜日及び祝日の場合は開館、翌日が休館)、12/29～1/3
料金 一般300円、高大生200円
※展覧会によりその都度料金は異なる

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

アクセス ●松山自動車道松山ICより約15分
●JR松山駅から「道後温泉行き」または「市駅前行き」市内電車で約5分。南端端(愛媛県美術館前)下車、徒歩約1分

駐車場 県庁西駐車場を2時間まで利用可能です



47 四国村 ☎087-843-3111(代)

http://www.shikokumura.or.jp/



四国各地から移築復原された古民家など、国や県などから指定された重要文化財を含む33棟の建造物を巡る野外博物館。また、村内には水景庭園からの眺望も素晴らしい安藤忠雄氏設計のギャラリーも。屋島山麓の豊かな自然と花々に囲まれた中で、先人たちの知恵と工夫にあふれた暮らしや民具、アートの鑑賞が楽しめます。

開館時間 4月～10月 8:30～18:00 (最終受付17:00)
※ギャラリーは、9:00～17:00 (最終入館16:30)
11月～3月 8:30～17:30 (最終受付16:30)
※ギャラリーは、9:00～16:30 (最終入館16:00)
休館日 年中無休 ※ただし、メンテナンス等で臨時休業・休館する場合があります
料金 大人1,000円、高校生600円、小中学生400円
※ギャラリー入館料も含む四国村入場料です
※ギャラリーにて特別企画展開催中は料金変動します

〒761-0112 香川県高松市屋島中町91番地

アクセス ●高松自動車道高松中央ICより北へ約15分、高松自動車道志度ICより西へ約20分
●ことでん志度線 ことでん屋島駅下車徒歩5分
●JR高德線 屋島駅下車徒歩10分

駐車場 バス5台、乗用車200台(無料)
※讃岐うどん「わら家」と共通



48 香川県立東山魁夷せとうち美術館 ☎0877-44-1333

http://www.pref.kagawa.lg.jp/higashiyama



瀬戸大橋が眼前に広がり、万葉のロマン漂う歴史的遺産や、瀬戸内海の美しい自然に囲まれ、心の癒しや憩いの場となる小さな美術館。東山魁夷の版画作品を中心とした所蔵作品を、年4回のテーマ作品展にて紹介。春・秋には特別展を開催。建物の設計は谷口吉生。

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、展示替え期間、年末年始(12/27～1/1)
※ゴールデンウィーク、学校夏期休業日の期間は無休
料金 【テーマ作品展】一般300円 【特別展】一般610円
※高校生以下、満65歳以上の方は無料(証明書提示必要)

〒762-0066 香川県坂出市沙弥島字南通224-13

アクセス ●瀬戸中央道坂出北ICから県道經由番の州方面へ約10分
●高松自動車道坂出ICから県道經由番の州方面へ約20分
※坂出北ICはハーフインターのため四国側からは降りられません

駐車場 瀬戸大橋記念公園西駐車場300台(無料)



49 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎0877-24-7755

http://mimoca.org



photo:Tadasu Yamamoto

香川県生まれの国際的画家・猪熊弦一郎の作品約2万点を収蔵している全国でも珍しい駅前にある美術館。開放的で心地よい空間は建築家・谷口吉生の設計。年数回、展示替えをしながら常設展で猪熊作品を紹介するほか、現代美術を中心とした企画展を開催。

開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで)
休館日 4/1～4/13、7/2～7/13は、展示替えのため展覧会はありません。(展覧会会期中は無休) ※10月以降は未定
料金 常設展: 一般300円、大学生200円
※企画展はその都度異なる
※高校生以下または18歳未満・丸亀市内に在住の65歳以上・各種障害者手帳をお持ちの方は無料

〒763-0022 香川県丸亀市浜町80-1

アクセス ●瀬戸中央道坂出北ICよりさぬき浜街道経由約10分
●高松自動車道坂出ICより国道11号線経由約15分
●高松自動車道善通寺ICより県道33号線経由約15分

駐車場 JR丸亀駅前市営地下駐車場(2H無料・駐車券を1階受付にてご提示下さい)



50 中津万象園・丸亀美術館 ☎0877-23-6326

http://www.bansyouen.com



1688年丸亀藩別館として築庭された池泉回遊式の大名庭園。約15,000坪の園内には丸亀美術館があり、ミレー、コローなどのフランス絵画を展示しています。また、国内現存最古の煎茶席といわれる観潮楼、樹齢600年の大傘松など見どころ満載です。

開館時間 9:30～17:00 (最終受付16:30)
休館日 水曜日(祝・祭日の場合は開館)
料金 入園: 大人700円、小中学生300円
入館: 大人500円、小中学生200円
セット券: 大人1,200円 ※特別展開催時は異なる

〒763-0054 香川県丸亀市中津町25-1

アクセス ●JR丸亀駅からタクシーで約6分
●瀬戸中央自動車道坂出北ICより約15分

駐車場 100台、バス20台(無料)



59 今治市上浦歴史民俗資料館

(村上三島記念館)

☎ 0897-87-4288

http://museum.city.imabari.ehime.jp/santou/





大三島出身の文化勲章受章者の故村上三島の書道美術館。村上三島を中心に昭和書壇の書作品を収蔵。氏の没後アトリエを移設、コレクションであった古墨、硯、愛用の筆、落款なども展示しています。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/29～1/2

料金 一般500円、学生250円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障害者及び介助者1名は無料

〒794-1402 愛媛県今治市上浦町井口7505

アクセス ●しまなみ海道大三島ICより約2分

駐車場 41台(無料)



60 今治市大三島美術館

☎ 0897-82-1234

http://museum.city.imabari.ehime.jp/omishima





中島千波、田淵俊夫、竹内浩一など、現代の人氣日本画家の作品を鑑賞できるコレクション展を中心にジャンルに捉われないユニークな企画展、異分野とコラボレーションしたワークショップも開催しており様々な楽しみ方ができます。柔らかく落ち着いた空間でゆったりと過ごせます。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/27～12/31

料金 一般500円、学生250円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障害者及び介助者1名は無料

〒794-1304 今治市大三島町宮浦9099-1

アクセス ●しまなみ海道大三島ICから車で約10分

駐車場 50台(無料)



61 ところミュージアム大三島

☎ 0897-83-0380

http://museum.city.imabari.ehime.jp/tokoro





美しく温暖な瀬戸内の島「大三島」に誕生したコンテンポラリーアートミュージアムで、建物から望める瀬戸内など全てがアートな美術館。ジャコモ・マンズー、ノエ・カッツ、マリ・ソール、深井隆、林範親など、国内外の人氣作家の作品を展示しています。入口の「キッシングドア」はこの美術館のために制作された作品。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/27～12/31

料金 一般300円、学生150円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障害者及び介助者1名は無料

〒794-1308 愛媛県今治市大三島町浦戸2362-3

アクセス ●しまなみ海道大三島ICから車で約25分

駐車場 5台(無料)



62 今治市伊東豊雄建築ミュージアム

☎ 0897-74-7220

http://www.tima-imabari.jp





常に新しい建築に挑戦し、世界から注目を集めている建築家・伊東豊雄氏の日本初の建築ミュージアム。展示棟とアーカイブ・ワークショップ棟で構成。ミュージアムも伊東氏のデザインであり、施設全体が作品です。瀬戸内海の絶景の風景の中に佇む建築も見どころ。シルバーハットでは美しい瀬戸内海の景色と共に建築を堪能できます。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/27～12/31

料金 一般800円、学生400円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障害者及び介助者1名は無料

〒794-1308 愛媛県今治市大三島町浦戸2418

アクセス ●しまなみ海道大三島ICから約25分

駐車場 7台(無料)



55 セキ美術館

☎ 089-946-5678

http://www.seki.co.jp/mus





道後温泉駅から歩いて5分。商店街から「にきたつの道」をしばらく歩き、左に少し入った閑静な住宅街に佇む美術館です。明治から現代までの日本近代画壇を代表する画家たちの優品、日本画では加山又造、洋画では小磯良平を主軸とした日本画・洋画を所蔵し、四季に合わせて年4回の展示替えを行っています。「ロダンの部屋」も必見です。ロダンの大理石彫刻『ファウナ(森の妖精)』を中央に配し、銅版画・「折檻の庭」の挿絵などを展示しています。

開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月・火曜日(祝日は開館)

料金 一般700円(大学生含む)、小・中・高校生500円

〒790-0848 愛媛県松山市道後喜多町4-42

アクセス ●松山自動車道松山ICより約20分
●いよてつ市内電車 南町(県民文化会館前)駅
または道後温泉駅より徒歩5分

駐車場 普通車12台(無料)、マイクロバス3台(無料)駐車可



56 ミウラート・ヴィレッジ

(三浦美術館)

☎ 089-978-6838

http://www.miuraz.co.jp/miurart





ミウラグループの創業者、故三浦保氏自作の陶板画や国内外の芸術家の作品を屋外展示しており、館内では企画展を随時開催。建物は現代建築家、長谷川逸子氏の設計で一見の価値があります。桜の名所としてにぎわう春をはじめ、四季折々、自然と芸術が作り出す空間を楽しめます。休館日、入場料は展覧会により異なるので、事前にお問い合わせを。

開館時間 9:30～17:00(入場は16:45まで)

休館日 月・火曜日(祝日の場合は開館)

料金 展覧会により異なる

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1

アクセス ●松山自動車道松山ICから約40分
●しまなみ海道今治ICから約50分
●JR松山駅から市内電車で松山市駅へ、伊予鉄バス
内宮バス停から徒歩約15分

駐車場 30台(無料)



57 今治市河野美術館

☎ 0898-23-3810

http://museum.city.imabari.ehime.jp/kono





当館では、はるか平安時代から現代にいたるまで約一万点の掛軸・屏風・古文書などを収蔵しております。常設展・企画展では、それら俳人・歌人・画家・書家・武将・政治家など様々な分野で活躍した人々の手による作品の一部をご覧いただけます。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/29～1/3

料金 一般300円、学生150円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障がい者及び介助者1名は無料

〒794-0042 愛媛県今治市旭町1-4-8

アクセス ●今治ICより約10分
●JR今治駅から徒歩約10分

駐車場 36台(無料)



58 今治市玉川近代美術館

☎ 0898-55-2738

http://museum.city.imabari.ehime.jp/tamagawa/





郷土出身の実業家・徳生氏の「故郷に文化の土壌を遺したい」との思いから1986年に開館。黒田清輝、藤島武二の近代洋画の大家から松本竣介、中村彝(つね)などの異色画家まで近代を彩る洋画家たちの作品を幅広くご覧いただけます。また郷土出身画家やルオー、ピカソ、ミロ、シャガールなどの海外作品も所蔵しています。

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌日)、12/29～1/3

料金 一般500円、学生250円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用(2割引)
※障がい者及び介助者1名は無料

〒794-0102 愛媛県今治市玉川町大野甲86-4

アクセス ●今治ICより約15分
●今治駅から「神子森」行(鈍川経由)、または「木地口葛谷」行バス乗車、「大野」停留所下車 徒歩約1分

駐車場 10台(無料)



67 香美市立やなせたかし記念館

(アンパンマンミュージアム&詩とメルヘン絵本館)

☎ 0887-59-2300

http://anpanman-museum.net



©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV

アンパンマンの生みの親、やなせたかしのふるさとにたつ記念館。代表作であるアンパンマンをテーマにした「アンパンマンミュージアム」、アンパンマン以外のやなせたかしのイラスト、詩、絵本、漫画などを紹介する「詩とメルヘン絵本館」、「別館」と、「やなせたかし記念公園」があります。

開館時間 9:30～17:00 (最終入館16:30)
ただし7/20～8/31は9:00開館
休館日 毎週火曜日 (火曜日が祝日の場合は、その翌日) ただし下記の期日は無休期間です
3/25～4/6、4/29～5/5、7/20～8/31、12/24～1/7
料金 大人700円、中学生・高校生500円、小人 (3歳以上小学生) 300円
※やなせたかし記念館共通
※企画展開催時は料金設定が変更する場合があります

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2
アクセス ●高知自動車道南国ICより車約35分
●JR土讃線土佐山田駅下車、JRバス大板線で約25分
「アンパンマンミュージアム前」バス停下車すぐ
駐車場 50台 (無料)



68 北川村「モネの庭」マルモッタン

☎ 0887-32-1233

http://www.kjmonet.jp



印象派の巨匠クロード・モネがフランスのジヴェルニーに自ら絵を描くためにつくった庭を高知の自然の中に再現。本家より「モネの庭」の呼称を許された世界で唯一の施設です。園内には「花の庭」「水の庭」「光の庭」の3つの庭があり、四季折々の美しい景観を楽しむことができます。ギャラリーではモネの絵画(複製)もご覧いただけます。

開館時間 9:00～17:00 (最終入館30分前まで)
休館日 火曜日 (祝日は営業)、年末年始 (12/26～1/1)
冬期メンテナンス休園 (1/10～2/28)
料金 一般700円、小中学生300円

〒781-6441 高知県安芸郡北川村野友甲1100
アクセス ●高知自動車道南国ICから車で約70分
●土佐くろしお鉄道こめんなはり線「奈半利駅」からバスで約10分
駐車場 約100台 (うち大型バス6台) (無料)



四国外の美術館・博物館一覧

兵庫県:13施設 岡山県:16施設 広島県:11施設

- 1 兵庫県立美術館
- 2 横尾忠則現代美術館
- 3 BBプラザ美術館
- 4 神戸市立博物館
- 5 神戸市立小磯記念美術館
- 6 神戸ファッション美術館
- 7 神戸ゆかりの美術館
- 8 芦屋市立美術博物館
- 9 西宮市大谷記念美術館
- 10 伊丹市立美術館
- 11 柿衛文庫 [かきもりぶんこ]
- 12 明石市立文化博物館
- 13 姫路市立美術館
- 14 岡山県立博物館
- 15 岡山県立美術館
- 16 岡山市立オリエント美術館
- 17 岡山シティミュージアム
- 18 林原美術館
- 19 夢二郷土美術館 (本館)
- 20 夢二生家・少年山荘 (夢二郷土美術館分館)

- 21 瀬戸内市立美術館
- 22 備前長船刀剣博物館
- 23 大原美術館
- 24 倉敷市立美術館
- 25 笠岡市立竹喬美術館
- 26 井原市立田中美術館
- 27 華鶴大塚美術館
- 28 高梁市成羽美術館
- 29 新見美術館
- 30 広島県立美術館
- 31 ひろしま美術館
- 32 広島市現代美術館
- 33 呉市立美術館
- 34 大和ミュージアム (呉市海事歴史科学館)
- 35 尾道市立美術館
- 36 なかた美術館
- 37 平山郁夫美術館
- 38 耕三寺博物館
- 39 ふくやま美術館
- 40 ふくやま草戸千軒ミュージアム (広島県立歴史博物館)

63 今治市岩田健母と子のミュージアム

☎ 0897-83-0383

http://museum.city.imabari.ehime.jp/iwata



円筒状のコンクリート壁に覆われた、半屋外スペースに母と子をテーマにした岩田健氏の彫刻を展示しています。緑の芝生の中にはいくつものベンチが置かれ、瀬戸内の陽光と潮風を感じながら作品と触れ合ってください。

開館時間 9:00～17:00
休館日 月曜日 (祝休日の場合は翌日)、12/27～12/31
料金 一般300円、学生150円、高校生以下または18歳未満は無料
※65歳以上は団体割引適用 (2割引)
※障害者及び介助者1名は無料

〒794-1309 愛媛県今治市大三島町宗方5208-2
アクセス ●しまなみ海道大三島ICより約30分
駐車場 5台 (無料)



64 あかがねミュージアム (新居浜市美術館)

☎ 0897-65-3580

http://ncma-niihama.info



新居浜市美術館を含む新居浜市総合文化施設、愛称「あかがねミュージアム」は「創る」「学ぶ」「育む」をコンセプトに、世代を超え、とりわけ未来を担う子どもたちやさまざまなジャンルの方々が出会い、交流することで、新たな芸術文化の創造・発信の拠点となることを目的としています。

開館時間 9:30～17:00
休館日 月曜日 (ただし祝日および第1月曜日は開館し、翌平日は休館)
※企画展により開館の場合あり、年末年始 (12/29～1/1)
料金 企画展により異なる

〒792-0812 愛媛県新居浜市坂井町2-8-1 (あかがねミュージアム2階)
アクセス ●新居浜ICより車で15分
●松山空港より車で1時間30分
●JR新居浜駅から徒歩1分
●せとうちバス「新居浜駅」下車徒歩1分
※ナビ設定でお越しの際は、住所検索かJR新居浜駅検索でお越しください
駐車場 60台 (3時間まで無料)
身体障害者用2台、大型バスは要事前連絡



65 高知県立美術館

☎ 088-866-8000

http://moak.jp



施設の外観は土佐漆喰の土蔵をモチーフとするデザイン。約1,200点にのぼるマルク・シャガールの世界的版画コレクションを中心に、写真家・石元泰博ら高知ゆかりの作家作品を収蔵。今年で開館25周年を迎えます。

開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)
休館日 年末年始 (12/27～1/1)
料金 一般360円、大学生250円、高校生以下無料
※企画展等はその都度異なる

〒781-08123 高知県高知市高須353-2
アクセス ●高知自動車道南国ICから約15分
●高知ICから約10分
●はりまや橋から路面電車「こめん」、 「鎮石通」または「文珠通」行きで15分、「県立美術館通」下車。北へ約200メートル、徒歩5分。
駐車場 144台 (無料) 身体障害者用2台、大型バス10台



66 香美市立美術館

☎ 0887-53-5110

http://www.city.kami.kochi.jp/site/bijutukan

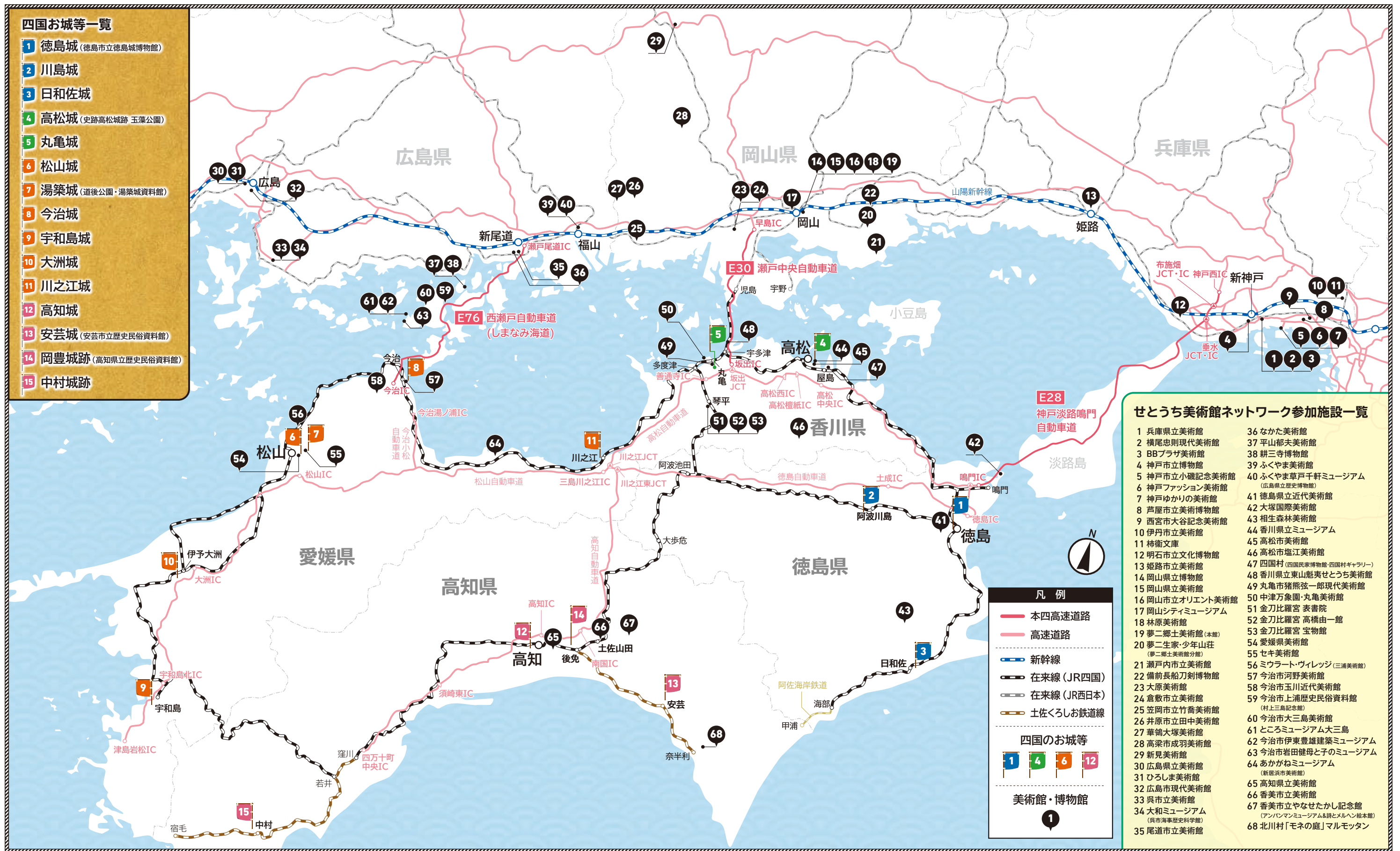


土佐山田の総鎮守八王子宮の西隣プラザ八王子の中にあり、近代から現代に至る様々な作品を約800点収蔵しています。企画展、収蔵品展を年5～6回開催しています。

開館時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)
休館日 月曜日 (祝休日の場合は翌日)、12/27～1/5、展示替えに要する期間
料金 一般310～510円 (企画展により異なる)
※長寿手帳提示の場合、一般個人料金の半額
※身体障害者手帳提示無料、高校生以下無料

〒782-0041 高知県香美市土佐山田町262-1
アクセス ●高知自動車道南国ICより車で約15分
●高知龍馬空港より車で約15分
●JR土佐山田駅より徒歩約7分
駐車場 約30台 (無料)





四国お城スタンプラリー

実施期間など詳しくは、[四国お城スタンプラリー](#) [検索](#)

※スタンプ台紙、プレゼント応募用紙、割引クーポンは、専用サイトよりダウンロード・印刷が必要です。

「せとうち美術館ラリー」で、美術館をめぐって、をゲットしよう！

せとうち美術館ネットワーク冊子▶

◎応募方法などの詳細は、[せとうち美術館ネットワーク冊子をご覧ください。](#)

「せとうち美術館ネットワーク」冊子と専用応募封筒（郵送料金不要）は、本四高速道路の各サービスエリアや「せとうち美術館ネットワーク」参加施設などで入手できます。

四国の名城と歴史を鉄道でめぐるスタンプラリー!!

四国お城スタンプラリー

四国内15か所のお城等に設置されたスタンプを集めると、
スタンプの数や条件に応じて、抽選で四国の特産品などをプレゼント。

※スタンプ台紙、プレゼント応募用紙、割引クーポンは、専用サイトよりダウンロード・印刷が必要です。

実施期間など詳しくは、**四国お城スタンプラリー** **検索**

※掲載している情報は平成30年3月現在のものです。内容は予告なく変更となることがあります。あらかじめご了承ください。なお、写真はイメージです。

【イモーン】城蜜緑峰メグルンジャー



徳島県徳島市 No.1 徳島城

徳島市立
徳島城博物館

天正14(1586)年阿波国の大名蜂須賀家政によって築城された近世城郭。標高約61mの城山に本丸、東西二の丸、西三の丸を置き、北を助任川、南を寺島川(現、JR高德線)に囲まれ、東側には堀を設けた、自然地形を利用した城です。城山だけでなく、その麓には、藩主の居館で政庁でもあった御殿、西側には、隠居した藩主等の住んだ西の丸からなる平山城。25万7千石の大名蜂須賀家の政治のシンボルであった徳島城は、明治8(1875)年に解体されましたが、石垣や堀、庭園から往時が偲べれます。

- ◆ **スタンプ設置場所** 徳島市立徳島城博物館受付 **クーポン券をご持参の方は観覧料2割引**
- ◆ **博物館開館時間** 9:30~17:00(入館16:30まで)
- ◆ **休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(日曜・祝日の場合は開館)、年末年始(12月28日~1月2日)、燗蒸期間(6月上旬4日間)など
- ◆ **観覧料** 大人 300円 / 高校生・大学生 200円 / 中学生以下 無料
特別展の観覧料は別に定めています。博物館入館者は旧徳島城表御殿庭園をご覧になれます。
- ◆ **アクセス** ●JR徳島駅から徒歩約10分
●レンタサイクル(有料) / 徳島駅前地下自転車駐車場 / 9:00~20:00 / TEL 088-652-6661
- ◆ **問合せ先** TEL 088-656-2525
- ◆ **H** P <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/johaku/>



青石と庭園の美しい、
阿波・淡路二十五万七千石の大名蜂須賀家の城跡



おすすめ!
ディープ情報

石垣が青石(緑色片岩)によって積まれています。これは全国的にみても珍しいことです。本丸東側の石垣は「野面積み」、大手升形は巨石を用いた「打ち込み接ぎ」など、多彩な石積みは「石積みの博物館」と言われています。城山南麓の「旧徳島城表御殿庭園」(国指定名勝)は廻遊式で、四季折々の風情が楽しめます。隣接する徳島城博物館は徳島藩と蜂須賀家の歴史・美術を扱った専門館です。



徳島県海部郡 ひわさ No.3 日和佐城

日和佐駅東前方に城山と呼ばれている標高65mの小丘があります。この城山の山頂が日和佐城跡です。元亀・天正(1500年代の初め頃)、日和佐の豪族日和佐肥前守が、阿波の南部侵入を目指す土佐の長宗我部勢を防ぐためにこの地に城を築いたと伝えられています。日和佐肥前守が造った城は、天正13(1585)年蜂須賀家政が、阿波に入国した際に廃城になったといわれているため、当時の城の形態に関しては、全くわかっていませんが、城の構えは、山城であったと考えられます。現在は、昭和53(1978)年に日和佐勤労者野外活動施設として完成した、白亜の天守閣が建っています。

- ◆ **スタンプ設置場所** 日和佐城天守閣入口
- ◆ **開館時間** 10:00~16:00
- ◆ **休館日** 毎週火曜日
- ◆ **入館料** 無料
- ◆ **アクセス** ●JR日和佐駅から徒歩約20分
●レンタサイクル(有料) / 道の駅日和佐(観光案内所)
- ◆ **問合せ先** 美波町産業振興課 / TEL 0884-77-3617
- ◆ **H** P <http://www.town.minami.tokushima.jp/kanko/spots/04hiwasazyo.html>



徳島県吉野川市 No.2 川島城

元亀3(1572)年の上桜城陥落後、三好家家臣川島兵衛之進はこの地に城を築き川島城と称しました。当時は本丸と二の丸、三の丸を備えた建築物だったと言われています。兵衛之進は天正7(1579)年に岩倉合戦で討ち死に、代わって入城したのが、尾張出身で織田信長に仕え、蜂須賀正勝の与力として活躍した林能勝(道感)でした。天正13(1585)年、蜂須賀家政が阿波領主となって入国すると、能勝は川島城の城番に任命されました。その後、慶長20(1615)年に廃城となるまで川島城は阿波九城の1つとして役割を果たしてきました。現在の川島城は昭和56(1981)年に建立されたもので、和室、資料展示室、展望所などがあります。4層の天守閣を備える建物の最上段まで上ることができ、窓からは眼下に吉野川市の町並みや美しい自然を見渡すことができます。

- ◆ **スタンプ設置場所** 玄関ロビー
- ◆ **開館時間** 9:00~17:00
- ◆ **休館日** 毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日休館) / 年末年始(12月30日~1月2日)
- ◆ **入館料** 無料(会議室、テニスコート等は有料)
- ◆ **アクセス** JR阿波川島駅から徒歩約10分
- ◆ **問合せ先** TEL 0883-25-4666
- ◆ **H** P <http://www.city.yoshinogawa.lg.jp>



日和佐を一望、桜に浮かぶ白亜の城



おすすめ!
ディープ情報



日和佐城主日和佐肥後守の弟権頭の屋敷に料理の大変上手な女中がいました。不思議に思って調べてみると、その女中は夕方になると、蛇を袋に入れてもち帰り、鍋で炊き出して作っただし汁を料理に使っていたのです。それを聞いた主人は大変怒り、女中を捕らえて桶に入れ蛇をいっぱいおしこみ、桶の蓋に大きい石をのせて蛇責めにして殺したといわれています。女中は葬られましたが、その後、火の玉が飛ぶようになったので、お屋敷の近くに小祠をつくりました。なお、この蛇責めの石は、駅前広場の隅に現在もまつられています。

真鯛の泳ぐ高松城は日本三大水城のひとつ

おすすめ！
ディープ情報

真鯛が追いかけてくる30分間のタイムトラベル「城舟体験」
内濠遊覧 和船玉藻丸が3月から11月の間運航しています。乗船料は高校生以上 500円、5歳以上 300円（乗船記念品付）。船頭の案内で高松城の歴史を学び、真鯛へのエサやり体験や内濠にそびえる天守台の迫力を間近に楽しめます。

香川県高松市

No.4

高松城

史跡 高松城跡 玉藻公園

天正15(1587)年に豊臣秀吉から讃岐一国を与えられた生駒親正が築城。北側は瀬戸内海に面し、3重の堀で他の3方を取り囲んだ平城(水城)。生駒家御家騒動後、徳川家康の孫で水戸光圀の兄、松平頼重が入城、およそ220年間松平家の居城として繁栄しました。その後、城跡は高松松平家より高松市が譲り受け、昭和30(1955)年に国の史跡に指定されるとともに玉藻公園として一般開放されました。園内には名勝の披雲閣庭園と国重要文化財7棟が現存しています。

◆スタンプ設置場所 玉藻公園管理事務所窓口(披雲閣内)

◆開園時間 西門(日の出～日没)
東門(4月～9月)7:00～18:00 / (10月～3月)8:30～17:00

◆休園日 12月29日、30日、31日

◆入園料 16歳以上 200円 / 6歳以上16歳未満 100円

◆アクセス ●JR高松駅から徒歩約3分
●レンタサイクル(有料) / 高松駅前広場地下レンタサイクルポート 7:00～22:00 / TEL 087-831-5383

◆問合せ先 玉藻公園管理事務所 / TEL 087-851-1521

◆H P <http://www.takamatsujiyo.com/>

クーポン券をご持参の方は入園料3割引

周辺MAP

愛媛県松山市

No.6

松山城

まつやま

正岡子規、夏目漱石も愛した
城下町・松山の象徴

おすすめ！
ディープ情報

現在12天守の中では松山城と彦根城しか存在が確認されていない、韓国の倭城の防備手法である「登り石垣」が二之丸から本丸にかけてあります。また、日本で唯一現存する望楼型二重櫓である野原櫓があります。これは、1階の天井の梁を通じて2階を支える構造となっており、天守の原型といわれています。

◆スタンプ設置場所 天守入口

◆開館時間 9:00～17:00(季節により変更あり)※終了30分前礼止め

◆休館日 12月第3水曜日

◆入場料 大人510円 / 子供(小学生)150円

◆アクセス ●JR松山駅から「道後温泉行き」市内電車で約10分、「大街道」下車徒歩約5分 160円
●観光レンタサイクルポート(有料)
JR松山駅前 TEL 089-943-9511 松山城 TEL 089-935-7511
道後駅 前 TEL 089-921-3708 大街道 TEL 089-941-6530

◆問合せ先 TEL 089-921-4873

◆H P <http://www.matsuyamajo.jp/>

クーポン券をご持参の方は大人100円割引 子供 30円割引

周辺MAP

香川県丸亀市

No.5

丸亀城

まるがめ

高き日本一の石垣に鎮座して420年の歴史を刻む丸亀城(別名:蓬莱城)。大手門から見上げる天守は威厳に満ち、夕暮れの天守は優しさをまとうて、心を和ませます。420年の時を経た今日でも決して色あせることなく、自然と調和した独自の様式美をはっきり現在に残しているのです。「石垣の高さ、美しさ」から、(公財)日本城郭協会が選定した「日本の100名城」にも選ばれ、花見や散歩など市民の憩いの場として親しまれています。

◆スタンプ設置場所 丸亀城天守

◆天守開館時間 9:00～16:30(入館は16:00まで)

◆休館日 年中無休

◆入場料 大人 200円 / 子供(小・中学生) 100円

◆アクセス ●JR丸亀駅から徒歩約10分
●レンタサイクル / 丸亀駅南第二駐輪場 / 7:00～19:00(年中無休) / TEL 0877-25-1127
普通車 48台:6時間まで200円、終日300円
(申請時に500円をお預かりし、返却時に利用時間に応じた額を精算)
電動車 22台:6時間まで500円、終日700円
(申請時に1,000円をお預かりし、返却時に利用時間に応じた額を精算)

◆問合せ先 (一財)丸亀市観光協会 / TEL 0877-22-0331

◆H P <http://www.love-marugame.jp>

クーポン券をご持参の方は入場料2割引

周辺MAP

小さな天守に荘厳な石垣、悠久の歴史を刻む城

おすすめ！
ディープ情報

JRの車窓(南側)からも見える丸亀城は、全国に残る木造天守12城の一つで、大きさも日本一小さな天守として知られています。「扇の勾配」といわれる美しい石垣と同様「日本一」を誇る丸亀城は、その他にも、大手門と天守の両方が現存する数少ない城址でも有名で、お城好きにはたまらない魅力にあふれています。

周辺MAP

愛媛県松山市

No.7

湯築城

ゆづき

道後公園・湯築城資料館

湯築城は中世の伊予国の守護であった河野氏が南北朝期から戦国期(14世紀前半～16世紀末)まで約250年間居城した、二重の堀と土塁を巡らせた平山城です。城跡全体が公園になっていて史跡の復元区域には資料館、当時の工法で復元した武家屋敷、土塁の内部を見ることができる展示施設があります。平成14年には国の指定史跡に、また日本100名城、日本の歴史公園100選にも選定されています。

◆スタンプ設置場所 開館日は資料館内・閉館日は資料館正面

◆開館時間 [展示施設] 9:00～17:00 ※ただし公園は常時開園

◆休館日 月曜(月曜が祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日

◆入館料 無料

◆アクセス ●JR松山駅より市内電車で道後公園駅まで約20分下車すぐ
●観光レンタサイクルポート(有料)
JR松山駅前 TEL 089-943-9511 松山城 TEL 089-935-7511
道後駅 前 TEL 089-921-3708 大街道 TEL 089-941-6530

◆問合せ先 TEL 089-941-1480

◆H P <http://dogokouen.jp>

周辺MAP

この城は中世からの伊予の歴史を物語る

おすすめ！
ディープ情報

① 資料館ではボランティアガイドがお出迎え。無料で丁寧に案内します！

② 3月下旬～4月上旬には公園内に桜が咲きます。花びらの散る内堀は絶好の撮影スポットです。

周辺MAP

築城の名手 藤堂高虎の最高傑作



1 高い石垣と広い水堀。そして強固な城門。藤堂高虎の特徴的な縄張りを今に伝える数少ない城の一つです。

2 今治城は瀬戸内海を監視する役割があったと考えられ、天守最上階の展望台からは、隣接する瀬戸内海を一望することができます。

おすすめ！
ディープ情報



愛媛県今治市 いまばり No.8 今治城

日本三大水城の一つ。藤堂高虎が革新的な築城術を数多く導入して築き上げ、後に全国の城の手本とされた名城です。広大な堀には海水が引き込まれ、国内最大の軍港を備えた日本屈指の海城でした。現在でも城の中心部の堀と石垣がほぼ完全に遺されており、再建された天守や城門などの建造物群が美しい姿を見せています。建物の内部は歴史資料館など各種展示施設になっています。

◆スタンプ設置場所 天守1階観覧券売場
◆開館時間 9:00～17:00
◆休館日 12月29日、30日、31日(3日間)
◆観覧料 一般 500円/65歳以上 400円/学生 250円/高校生以下または18歳未満 無料
◆アクセス ●JR予讃線今治駅から徒歩約25分
●JR予讃線今治駅からせとうちバス「今治営業所行き」で約9分「今治城前」下車
●レンタサイクル(有料)/JR今治駅臨時レンタサイクルターミナル 8:30～17:00/TEL 0898-34-1200

クーポン券をご持参の方は
観覧料2割引

◆問合せ先 TEL 0898-31-9233
◆H P <http://museum.city.imabari.ehime.jp/imabarijo/>

周辺MAP



大洲城天守四層四階の木造復元は日本一



おすすめ！
ディープ情報

1 天守の吹抜け
以前、新聞で紹介された天守1階・2階の吹抜けです。城の中では極めて珍しい構造です。お城ファンの方が天守1階に入られると「吹抜けになっている」と驚かれます。なぜ吹抜けなのか?理由が分かっていません。謎のままです。

2 木彫りのネズミ
以前、地元のテレビ局で紹介された木彫りのネズミです。天守復元に関わった地元の大工さんが天守4階の梁の上に内緒で置かれていたものです。可愛いネズミです。

愛媛県大洲市 おおず No.10 大洲城

大洲城の歴史は、鎌倉時代末期、伊予国守護職 宇都宮豊房の築いた地蔵ヶ岳城にはじまります。その後、戦国時代を経て、近世当初に大洲の地を治めた小早川隆景以降、戸田勝隆、藤堂高虎、脇坂安治と城主が次々と入れ代ります。元和3(1617)年加藤貞泰が入城の際には、すでに城郭の大枠はほぼ整備されていたものと考えられます。明治21(1888)年、大洲城の天守は惜しくも取り壊されてしまいましたが、4棟の櫓は解体をまねかれ、いずれも国の重要文化財に指定されています。4層4階の天守は、明治期の古写真や「天守雛型」と呼ばれる江戸期の木組模型などの史料をもとに平成16(2004)年に木造で復元したものです。

◆スタンプ設置場所 大洲城 本丸・台所櫓の事務所受付
◆開館時間 9:00～17:00(札止16:30)
◆休館日 無休
◆観覧料 大人 500円/子供(中学生以下) 200円
◆アクセス ●JR伊予大洲駅から徒歩約25分
●JR伊予大洲駅からタクシーで約5分

クーポン券をご持参の方は
観覧料1割引

◆問合せ先 TEL 0893-24-1146
◆H P <http://www.ozucastle.jp>

周辺MAP



愛媛県宇和島市 うわじま No.9 宇和島城

現在の地に初めて天守が建造されたのは慶長6(1601)年藤堂高虎築城のときとされています。城の外郭は上から見ると不等辺五角形をしており、随所に築城の名手と言われた高虎ならではの工夫が見受けられます。高虎が今治に転封になった後、仙台藩主伊達政宗の長子秀宗が慶長19(1614)年宇和郡10万石を拝領、翌年入城しました。2代宗利の時、天守以下城郭の大修理を行い、寛文6(1666)年頃に完成。その姿を現在に残しています

◆スタンプ設置場所 宇和島城天守
◆天守開館時間 [3～10月] 9:00～17:00/[11～2月] 9:00～16:00
◆休館日 無休
◆入場料 大人 200円/小・中学生 無料
◆アクセス ●JR宇和島駅から城山登山口まで徒歩約10分
●バス南予文化会館前下車、城山登山口まで徒歩約2分(城山登山口から天守まで徒歩約15分)
●レンタサイクル(有料)/駅レンタカー 四国(JR宇和島駅構内)

クーポン券をご持参の方は
入場料2割引

◆問合せ先 TEL 0895-49-7033
◆H P <https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-jo/>

周辺MAP



現存十二天守・最も優美な天守のある城



1 城山南側の武家の正門とされ、薬医門としては最大級でかつ創建年代が最古の慶長期まで遡る可能性を秘めた上り立ち門。

2 城山東北側の長屋門で、家老桑折家屋敷に残されたものを昭和27(1952)年に移築したもの。もともとのお城の門とされている方も…

おすすめ！
ディープ情報



愛媛県四国中央市 かわのえ No.11 川の江城

南朝方の河野氏の砦の一つとして土肥義昌が延元2(1337)年に建築。伊予・土佐・讃岐・阿波を結ぶ交通の要にあり、頻繁に攻め入りが起こった戦乱の城でもあります。最終的に天正13(1585)年に豊臣秀吉に落とされ、翌年廃城。慶長16(1611)年に取り壊されました。その後の領主・一柳直家が再建を試みましたが、寛永19(1642)年に病没。領地が幕府に没収され、再建されぬままとりました。年月を超え昭和61(1986)年に、旧川の江市制施行30周年の記念事業で城山公園として城を整備。現在、天守閣内では現存する武器や鎧などを展示しています。

◆スタンプ設置場所 天守閣入口
◆開館時間 9:00～16:00
◆休館日 月曜日(祝日の場合、翌平日)、10月15日、12月29日～1月3日
◆入場料 大人 100円/小・中学生 50円
◆アクセス JR川の江駅から徒歩約15分
◆問合せ先 四国中央市役所 観光交通課/TEL 0896-28-6187(土曜・休日・年末年始を除く)
◆H P <https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshikikara/keizaibu/kkk/index.html>

周辺MAP



眼下に広がる瀬戸内海が一望できる仏殿城！



おすすめ！
ディープ情報

落城の悲話を伝える姫ヶ嶽があり、本丸、二の丸、三の丸の跡地があります。城山中腹には寛政の三博士と称せられる尾藤二州記念碑があります。また、松、桜、椿の名所でもあり、春には約900本の桜が満開を迎えます。晴天の日、北側に面した隠れには、瀬戸内海の島々が沖合いに浮かび、夕暮れ時には真紅の太陽が西海に沈んでいく眺めはまさに絶景であり、四季を問わず多くの来園者で賑わいを見せています。

天守や本丸御殿などすべての本丸建造物が現存する唯一のお城。
本物の城の持つ風格を体験してください。

高知城の見どころは、雨に対する備え。石垣から突き出た石櫓をはじめ、土佐漆喰の外壁など先人の知恵が随所に見られます。石櫓は、下の段になるほど規模が大きくなり大雨から石垣や建物を守る工夫が感じられます。また、天守など建物の外壁に使われている土佐漆喰は、乾くほど硬さを増す堅牢な漆喰で強い風雨から建造物を守っています。

おすすめ！
ディープ情報

高知県高知市
No.12

高知城

高知城は、高知市中心部の小高い丘の上に位置する、四重五階高さ18.5mの望楼型天守をもつ平山城。別名鷹城。初代土佐藩主・山内一豊が慶長6(1601)年に築城を開始。享保12(1727)年に城下町からの大火で追手門を除く建造物のほとんどを焼失するも、創建当時の様子を踏襲し25年の歳月をかけ再建されました。全国で唯一現存する本丸の建造物群(天守や懐徳館など)は、いずれも国の重要文化財に指定されています。平成26年10月には、日本三大夜城に認定されました。

◆スタンプ設置場所 懐徳館入口

◆開館時間 9:00～17:00(最終入館16:30)

◆休館日 12月26日～1月1日

◆入場料 大人(18歳以上) 420円

◆アクセス ●JR高知駅から徒歩約25分

●高知駅前より、とさでん交通 電車「高知城前」下車 ※「はりまや橋」で乗り換えが必要です。

◆問合せ先 TEL 088-824-5701

◆H P <http://kochipark.jp/kochijyo/>

クーポン券をご持参の方は
大人(18歳以上) 330円

周辺MAP

長宗我部氏の居城跡に立つ
土佐の歴史と出会える博物館

おすすめ！
ディープ情報

国史跡・岡豊城跡

平成20(2008)年7月28日指定。平成29年4月には「続日本100名城」に選定されました。城は、中心となる主郭部と西の伝馬跡曲輪、南斜面の伝家老屋敷曲輪の二つの副郭からなり、主郭部の詰を中心に、詰下段、二ノ段、三ノ段、四ノ段が取り囲んでいます。城跡には、土を盛り上げた土塁・石積みや塹壕などが残っており、これらの遺構を保存復元しています。歴史民俗資料館の2階長宗我部展示室では、長宗我部氏の興亡史をたどる資料とともに、瓦片や火縄銃の弾丸など、城跡の出土遺物を展示しています。

高知県南国市
No.14

岡豊城跡

土佐の戦国武将・長宗我部氏の居城。高知県のほぼ中央、高知平野北辺の国分川に望む岡豊山に築かれました。四国の戦国期城郭を代表する遺跡として国史跡に指定されています。岡豊山は、城跡のほか山村民家を移築するなど、散策しながら学習できる歴史公園として整備され、桜など四季の草花も楽しめます。また、歴史民俗資料館は県内唯一の歴史系総合博物館として、長宗我部氏を始め、土佐の歴史・文化・くらしを豊富な資料で紹介するほか、多彩なテーマの企画展を開催しています。

◆スタンプ設置場所 高知県立歴史民俗資料館2階ロビー

◆開館時間 9:00～17:00

◆休館日 年末年始(12月27日～1月1日)、臨時休館(7月2日)

※このほかにも臨時休館することがあります。

◆観覧料 大人(18歳以上) 460円 ※企画展開催時は510円※高校生以下無料。

◆アクセス JR後免駅からタクシーで約20分

◆問合せ先 TEL 088-862-2211

◆H P <http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

クーポン券をご持参の方は
団体料金適用

周辺MAP

高知県安芸市
No.13

安芸城

安芸城は、鎌倉時代から戦国時代まで安芸氏の居城でした。安芸平野のほぼ中央にあり、標高約41m、東西100m、南北190mの長楕円形をした平山城で、中世城跡として良好な遺構が残っています。登り口は書道美術館の西向かいにあり、詰まで徒歩約5分。安芸市の史跡に指定されています。

◆スタンプ設置場所 歴史民俗資料館窓口カウンター

◆開館時間 9:00～17:00

◆休館日 毎週月曜日(祝祭日と重なるときは開館)

◆入館料 大人 300円／中高生 100円／小学生 50円

◆アクセス 土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線安芸駅(安芸駅ちばさん市場)から無料レンタサイクルを利用し、約15分

◆問合せ先 TEL 0887-34-3706

◆H P <http://www.city.aki.kochi.jp/rekimin/>

クーポン券をご持参の方は
大人 200円
中高生 70円
小学生 30円

周辺MAP

長宗我部元親との戦いで安芸国虎が籠城した城

おすすめ！
ディープ情報

詰、曲輪、虎口、土塁などの遺構が残っています。詰は南北に三段となっていたようで、城の北側には二本の小規模な堀切があります。城山を囲む土塁や南に残る水堀なども必見です。

高知県四万十市
No.15

中村城跡

中村城とは、為松山頂にあった5つの城群の総称で、連郭式の城郭です。遺構である石垣は、昭和58(1983)年に発見され、中村山内家2万石2代山内政豊(別名良豊)時代の慶長18(1613)年に修復されたと考えられています。一国一城令により廃城となり、以後使用されることはありませんでした。

◆スタンプ設置場所 四万十市立郷土資料館

※四万十市立郷土資料館は、リニューアル中のため、1階展示室と6階展望室のみ一部オープンしています。

◆開館時間 8:30～17:00(入館は16:30まで)

◆休館日 12月31日、1月1日

◆入場料 大人 200円／高校生以下 無料

◆アクセス レンタサイクル(有料)

●四万十川レンタサイクル(四万十市観光協会)

8:30～17:30(無休)／TEL 0880-35-4171

◆問合せ先 四万十市立郷土資料館／TEL0880-35-4096

◆H P <http://www.city.shimanto.lg.jp/topj.html>

周辺MAP

中世から近世にかけての連郭式平山城跡

おすすめ！
ディープ情報

この城跡には郷土資料館があり、平成30年3月からコンセプトを『川と人の暮らしを伝える資料館』として一部オープンしました。

1階はパネルや資料で景観、歴史、地質等から川と人の関わりを知ってもらえるほか、大型スクリーンを使って四万十川の映像や観光情報等を発信しています。6階は、市街地を一望できる展望室となっています。

① 一條神社 御化粧の井戸

一條家が使ったと伝えられる7つの井戸のうち現存する唯一の井戸で、女官、侍女たちが化粧のために使用したのが名前の由来です。井戸枠は、一枚岩をくりぬいたもので当時の一條家の権勢を物語っています。